

学校法人 東京聖徳学園

聖徳フラッシュ

第103号

令和元年8月1日

発行

学校法人 東京聖徳学園  
〒108-0073 東京都港区三田3-4-28  
TEL.03-5476-8811(代)



聖徳学園ホームページ  
http://www.seitoku.jp/

- 聖徳大学大学院
- 聖徳大学教職大学院
- 聖徳大学
- 聖徳大学短期大学部
- 聖徳大学幼児教育専門学部
- 聖徳大学附属女子高等学校
- 聖徳大学附属女子中学校
- 聖徳大学附属女子中学校
- 聖徳大学附属小学校
- 聖徳大学附属幼稚園
- 聖徳大学附属第二幼稚園
- 聖徳大学附属成田幼稚園
- 聖徳大学附属浦安幼稚園
- 聖徳学園三田幼稚園
- 聖徳学園八王子中央幼稚園
- 聖徳学園多摩中央幼稚園

# 聖徳フラッシュ SEITOKU FLASH

## 【岡崎 朋美 氏 プロフィール】



1998年長野オリンピックスピードスケート女子500m銅メダリスト。リレハンメルオリンピック(1994年)、長野オリンピック、ソルトレークシティオリンピック(2002年)、トリノオリンピック(2006年)、バンクーバーオリンピック(2010年)と、冬季五輪五大会連続出場。

## 【高田 千明 氏 プロフィール】



T11(全盲)クラス女子走幅跳・女子100mの日本記録保持者。2011年IBSA世界大会200m銀メダリスト、100m銅メダリスト。2017年世界パラ陸上競技選手権大会走幅跳銀メダリスト。2018年アジアパラ競技大会走幅跳銀メダリスト。2019年ジャパンパラ陸上競技大会女子走幅跳で日本新記録達成。

長野オリンピックスピードスケート女子500m銅メダリストの岡崎朋美氏、ならびに二〇一七年世界パラ陸上競技選手権大会走幅跳銀メダリストの高田千明氏が、五月二十四



握手する高田千明氏(左)と岡崎朋美氏(右)

実績を生かして同コースの特別講義や特別講演などを担当する予定で、子どもの運動や健康を支える指導者先生を目指す学生たちの学習意欲向上が期待されています。

※スポーツ健康コースとは？  
二〇一九年四月に児童学部児童学科に新たに開設されたコース。  
「保育の聖徳」として本学が有する経験と実績を生かし、ジュニア期(幼児期から児童期)の発育発達に合わせた運動遊びやスポーツ指導、健康づくりにおける指導者を育成します。

日付で児童学部児童学科の客員教授に就任しました。本学では、二〇一九年四月に児童学部児童学科\*スポーツ健康コースを開設しました。岡崎氏と高田氏は、選手としてのこれまでの競技

ジュニア期は運動機能が急速に発達し、多様な動きを身に付けやすい時期です。この時期に必要な運動刺激を与えることによって、日常生活に必要な動き、危険から身を守る動き、スポーツに結びつく動き等を獲得し、心身ともに健康的に長く生きるための基礎を培うことができます。指導者は、このジュニア期の発育発達を踏まえて、より良い運動遊びを提供することが求められます。本コースでは、子どもを理解するための基本から、スポーツ心理学や医学等の理論、実践を通して実践力、そして専門性まで修得することができます。生涯にわたり健康的な生活を送る上で欠くことのできないスポーツ活動や健康づくり、新設スポーツ健康コースは、今最も注目度が高く、その将来性は無限に広がっています。

INDEX

- ▼ 学園 …… 2 3 6
- ▼ 大学院・大学・短大 …… 1 2 3 4
- ▼ 幼児教育専門部 …… 1 5
- ▼ 附属女子中・高 …… 5
- ▼ 取手聖徳女子中・高 …… 5
- ▼ インフォメーション …… 6 7 8
- ▼ 小学校 …… 4
- ▼ 幼稚園 …… 5

## 聖徳大学客員教授に就任

### 元スピードスケート選手

### 岡崎 朋美 氏

### パラリンピック陸上競技選手

### 高田 千明 氏

## 附属女子中学校ゴルフ部



本郷谷市長(右)から激励を受ける生徒たち。左から片野あいみさん(3年)、高崎心粋さん(2年)、及川穂果さん(1年)、松原柊亜さん(1年)

## 関東大会初優勝の喜びを松戸市長に報告

### 八月に全国大会へ

聖徳大学附属女子中学校ゴルフ部が、六月十四日(金)に行われた関東中学校ゴルフ選手権大会女子団体の部において優勝し、全国大会への進出を決めました。これにともない、七月十日(水)、出場した生徒四名が川井芳純校長と顧問の内山泉美氏とともに本郷谷健次松戸市長を表敬訪問しました。大会参加校は男子十校、女子七校で、各校上位三人の合計ストロークで争われ、本校は二一七をマーク。強豪校の五連覇を阻止し、創部二十九年目にして念願の初優勝を飾ったことを、喜びとともに報告しました。また、卒業生で現在プロゴルファーとして活躍する木村彩子選手の背中を見ながら、日々練習に励んでいる様子などが語られました。本郷谷市長から「将来の夢は？」と質問されると、四人ともに「将来はプロを目指します」と答えました。父親の影響で三歳からゴルフを始めたという松原柊亜さんは「いつか賞金女王になることが目標」と目を輝かせました。市長は今回の健闘を称え、「全国大会でも優勝を目指して頑張ってほしい。皆の活躍に市民も喜ぶと思う」とエールを送りました。全国中学校ゴルフ選手権大会(団体の部)個人部の部は、八月五日(月)から十日(土)まで、セントラルゴルフクラブNEWコース(茨城県行方市)にて開催されます。

## 鯖燻アヒージョ

「にっぽんの宝物JAPANグランプリ」の地域共創部門において準グランプリを受賞！



七月六日(土)、地方に隠された宝物を選ぶ「にっぽんの宝物JAPANグランプリ」が開催され、地方のグランプリを勝ち上がった二十七団体のうち、本学が出品した「鯖燻アヒージョ」が、地域共創部門において準グランプリを獲得しました。

同商品は、昨年十二月頃に聖徳大学短期大学部総合文化学科審査員からは、地方の事業者と学生とのコラボレーションによって、学生なら



【製造者】(有)アルガマリーナ  
千葉県南房総市和田町海発  
TEL.0470-471-5477

# 千葉県立流山おおたかの森高等学校と 高大連携に関する協定を締結

聖徳大学ならびに聖徳大学短期大学部は、六月十三日(木)、千葉県立流山おおたかの森高等学校(勝井洋一校長)と高大連携に関する協定を締結しました。

流山おおたかの森高校は、学力向上や一段と高い進路実績を目指して、学校をあげた進路指導、英語教育、グローバル人材育成に向けた国際理解教育、キャリア教育、部活動に力を入れて取り組んでいます。

今回の協定は、高校と大学の相互交流・連携を通じて、高校生の視野を広げ、進路に対する意識や学習意欲を高めるとともに、大学の求める学生像と教育内容



協定を交わす川並弘純学長(右)と勝井洋一校長

への理解を深め、かつ高校教育・大学教育の相互理解を深めることを目的とするものです。

締結式で川並弘純学長は、「協定を結ぶことで、大学における多様性を確保しながら、学生たちが多くの可能性を見つけ出す糸口にしたい」と期待を寄せました。

勝井校長は、「キャリア教育、学生・生徒の交流のみならず、教職員の相互派遣やインターシップ等において末永く交流していくことで、両校の発展の一助になるだろう」と話しました。

## 令和元年

### 春の叙勲 受章者

五月二十一日(火)、令和元年春の叙勲受章者が発表され、本学園関係者より一名が受章しました。

### 瑞宝中綬章

(図書館事務功労)

### 村山隆雄 教授

聖徳大学川並弘昭記念図書館長・聖徳博物館長



文字のない絵本はサイレントブックとも呼ばれています。世界中で、大人たちのさまざまな理由によって、子どもは国境を越えなければならぬことが増えています。思考言語である母語の維持と新しい居住地における生活言語の獲得の問題は、受け入れ先の国にとって実に困難な課題となつていきます。その課題に応える方法の一つが、絵の力だけで話をたどることができる絵本、サイレントブックです。

サイレントブックは、ことばの壁を越え、すべての子どもたちに、そして大人たちにも開かれています。ようやくたどり着いた異国の地で身近な大人が自分の国のことばと自身の創造力で子どもたちに読んで聞かせることができる絵本です。また、子どもたちも自分のことばで読むことができます。ここで皆さまに一冊ご紹介しましょう。多彩な才能の持ち主である絵本作家のシヨーン・タンの『アライバル』です。同書は、セピア色の多数のイラストによって異国に渡る男の、家族との別離、不安、希望、再会の喜

びが、シヨールに描かれています。子ども向けというよりは、大人向けといった方がよいかもしれません。文章のないグラフィック・ノベルと紹介されることもあり、タンは、二〇一一年に『長くつ下のピッピ』等を書いたことで有名な女性作家の名を冠した「アストリッド・リンドグレン記念文学賞」を受賞しました。異文化理解の入口にもなるサイレントブックです。(館長 村山 隆雄)

の健康のトリセツ(取扱説明)で、幅広い世代の来場者が真剣に耳を傾けました。講演の後は、看護学部の学生や教員で健康相談や血圧測定などの健康チェックを実施しました。地域住民により健康な生活習慣を身に付けてもらおうと、昨年同様、血管年齢測定や骨密度測定などのコーナーを設けました。「去年と比較して数値が悪くなっている」が来場し、学生が風船で花道を作り歓迎しました。オーピングは水戸美津子学長補佐(看護教育担当)兼看護学部長による講演「家族

が実施されました。地域住民により健康な生活習慣を身に付けてもらおうと、昨年同様、血管年齢測定や骨密度測定などのコーナーを設けました。「去年と比較して数値が悪くなっている」が来場し、学生が風船で花道を作り歓迎しました。オーピングは水戸美津子学長補佐(看護教育担当)兼看護学部長による講演「家族

が実施されました。地域住民により健康な生活習慣を身に付けてもらおうと、昨年同様、血管年齢測定や骨密度測定などのコーナーを設けました。「去年と比較して数値が悪くなっている」が来場し、学生が風船で花道を作り歓迎しました。オーピングは水戸美津子学長補佐(看護教育担当)兼看護学部長による講演「家族

が実施されました。地域住民により健康な生活習慣を身に付けてもらおうと、昨年同様、血管年齢測定や骨密度測定などのコーナーを設けました。「去年と比較して数値が悪くなっている」が来場し、学生が風船で花道を作り歓迎しました。オーピングは水戸美津子学長補佐(看護教育担当)兼看護学部長による講演「家族

## 「看護フェスタ2019 in 聖徳大学看護学部」を開催

五月十二日(日)、「看護フェスタ2019 in 聖徳大学看護学部」(松戸市、柏市、野田市、流山市、我孫子市、八潮市、松戸市教育委員会、松戸市商工会議所後援)を開催しました。



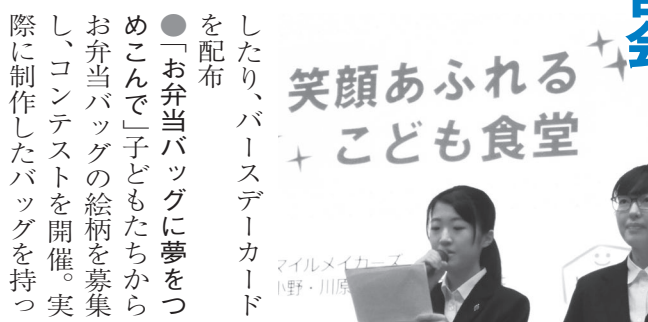
測定コーナーは大にぎわい

F・ナイチンゲールが生誕した五月十二日「看護の日」を含む日曜日から土曜日までの一週間は「看護週間」と制定され、「看護の心をみんなの心に」をスローガンに、全国各地でさまざまな取り組みが行われています。本学部でも、地域貢献の一環として一昨年度から「看護フェスタ」を開催し、地域住民と健康について共に考える機会としています。

の健康のトリセツ(取扱説明)で、幅広い世代の来場者が真剣に耳を傾けました。講演の後は、看護学部の学生や教員で健康相談や血圧測定などの健康チェックを実施しました。地域住民により健康な生活習慣を身に付けてもらおうと、昨年同様、血管年齢測定や骨密度測定などのコーナーを設けました。「去年と比較して数値が悪くなっている」が来場し、学生が風船で花道を作り歓迎しました。オーピングは水戸美津子学長補佐(看護教育担当)兼看護学部長による講演「家族

## 総合文化学科だより 社会貢献の理論と実践 中間報告会

総合文化学科では、七月五日(金)に「社会貢献の理論と実践 中間報告会」を開催しました。これは、二年生が一年間取り組んできた地域貢献活動を報告するものです。



笑顔あふれるこども食堂

各グループの企画名と主な内容は次の通りです。

「お菓子で松戸を盛り上げよう」松戸の特産品である梨を使い、ゼリー状のお菓子「パート・ド・フリユイ」を開発

「わくわくスタンプラリー」オリジナルのスタンプを制作し、今秋の小金宿ぶらり市で子ども向けスタンプラリーを実施

「笑顔あふれるこども食堂」こども食堂でボランティアを継続。イベントを企画

### 研究所リレー連載 心理教育相談所

## 「カウンセリングとは何か」

聖徳大学心理教育相談所は、心理職として働いている修了生および心理学を学んでいる在学生等のスキルアップを図るため、これまで多くの研修会を開催してきました。六月十五日(土)には、講師に平木典子先生

「傾聴」とは、相手の話と気持ちとを、相手の身になって聴くことで、つまり共感することが必要です。「聞く」とは、「唯一無二のあなたのことを無知な私に教えてください」と謙虚な気持ちで問いかけることです。カウンセリングでは、この二つの「きく」を活用して来談者の成長を促します。研修会の参加者からは、「傾聴について深く考える機会になった」等の感想がありました。

心理教育相談所長 山口 豊(一)

### 募金だより

## 「Seitoku古本募金」Q&A

「Seitoku古本募金」の開始から半年がたちました。在学生や保護者、松戸キャンパスに來校されたお客さまにもご協力いただき、徐々に募金の件数を増やしています。その過程で、いくつかの質問が寄せられましたので、ご紹介します。

### Q&A

**Q** この募金は、何を目的にしているのですか？

**A** 本の買い取り金額をご寄付いただくことで、教育や研究に必要な図書資料等を購入する取り組みです。

**Q** 線や書き込みがある本でも受け付けてもらえますか？

**A** 受け付けています。

**Q** 回収サービスがあると聞きました。引き取ってもらったときに料金がかかりますか？

**A** ご不要な本がありましたら、ぜひご協力ください。すようお願い申し上げます。



「Seitoku古本募金」のWebページはこちら

**A** 五冊以上であれば、無料で宅配業者が指定の場所に引き取りに伺います。

募金の方法は、Webページ「Seitoku古本募金」のサイトからお申し込みいただくか、提携会社バリエーション(TEL:0120-826129)へお電話ください。

## 「聖徳教育學術振興募金」寄付者芳名一覽

ご協力ありがとうございます

- 取引業者関係
  - 一〇〇,〇〇〇円 株式会社石本建築事務所 代表取締役社長 長尾 昌高 様
  - 株式会社関電工 取締役社長 森戸 義美 様
- 法人役員関係
  - 一五〇,〇〇〇円 山口 富彌 様
- 大学後援会関係
  - 二〇〇,〇〇〇円 田代 和子 様
- 香和会関係
  - 五〇〇,〇〇〇円 山崎 かおり 様
- 匿名希望者合計 (五,〇〇〇〇円)

## 「Seitoku古本募金」寄付者芳名一覽

- 阿部 尚子 様 一八冊
  - 天羽 将博 様 一〇六冊
  - 小澤 幹雄 様 五五冊
  - 北村 健 様 八冊
  - 高橋 英雄 様 二二冊
  - 藤巻 乃々華 様 七三冊
  - 吉田 眞言 様 四二冊
- 匿名希望者 二六件 二,五四八冊
- 合計 三三件(二,九七二冊) 八六六七一円
- 累計 五七件(五,一八五冊) 一三三,七八三円

●お申し込み・お問い合わせ先  
東京聖徳学園 募金課 TEL:0473-395-1111代  
ホームページアドレス <http://www.seitoku.jp/bokin/>

聖徳 募金 検索

## ようこそ先輩

聖徳大学および聖徳大学短期大学部では毎年、幼稚園・保育所等に勤務している卒業生や、小学校・中学校・高等学校・特別支援学校等で教職に就いている卒業生を招き、在学生も交えて交流する「ようこそ先輩」を開催しています。

### 幼保版

五月十二日(日)、幼稚園や保育所、施設等で活躍している卒業生を招き、令和元年度「ようこそ先輩」幼保版を開催しました。社会人三〜六年目の卒業生四十九名と、児童学科四年生および保育科二年生三百二十名が参加しました。

懇談会では、卒業生代表四名が園選びや就職面接のコツ、現場で働くことの魅力について語った後、グループトークを行いました。在学生からは、「こども園・児童館・施設・病児保育を含むさまざまな仕事の話

を聞くことができ、就職先の視野が広がった」「自分にあつた教育方針の園を見つけていることが大切だと分かった」「先輩方ははきはきとした話し方や笑顔が素敵で、先輩たちのような保育者になりたい」「就職活動に対する不安が減った」など多くの感想が寄せられました。卒業生からは、「初心に戻り、自身の励みになった」「自園の良さを改めて感じる機会となった」「私も四年前に「ようこそ先輩」で同じように卒業生から話を聞いた。今日の話を参考にしたい」などの声が上がりました。



卒業生の話真剣に聞く学生たち

### 教職版

六月八日(土)、教員として活躍している卒業生と教職を目指す学生が語り合う第十二回「教職経験者懇談会」ようこそ先輩」を開催しました。

懇談会の第一部は先輩代表として四人の卒業生から実践報告です。一人目は児童学科を卒業し、埼玉県入間市の小学校に勤務している新井恵里加教諭です。自己紹介の工夫や揺ぎない信念を持つことの大切さについて語りました。

二人目は社会福祉学科を卒業し、千葉県白井市の小学校に勤務している友光夏実教諭です。養護教諭ならではの苦労を具体的に事例を基に

第二部は、地区別情報交換会です。卒業生と学生が出身や採用を希望する地区ごとに集まり、教職の実情や採用選考に関する苦心談の情報を交換していました。参加した学生からは「教職を目指したいという気持ちが強くなった」「選考直前の不安な気持ちが解消できた」などの感想が寄せられました。



五月二十一日(火)、聖徳大学香順メディアホールにおいて、講演会「保育者養成における探究、省察、記録とは」アメリカ・サンフランシスコ湾岸地域の取り組み」を開催しました。

講師に、長年保育者養成に携わってきたL.クロール名誉教授(ミルズ・カレッジ)、D.マイヤー教授(サンフランシスコ州立大学)、そして保育者で大学講師のI.エスカミラ先生(サンフランシスコ市立プレスクール)の三名を招きました。また、通訳は麓浩子さん(本学保育科一九八六年卒業)が務めました。ミルズ・カレッジでは、養成課程の学生(学部・大学院)や同カレッジ附属学校の教員および子どもたちも「探究」を行いカメラを使って「記録」を取り、教員と一緒に「省察(振り返り)」を行っていることや、サンフランシスコ湾岸地域の先生たちが仕事をしながら

※本講演会は、JSPS 科研費 JP18KK0059 国際共同研究加速基金(国際共同研究強化(B))「子どもの育ちと学びの記録による保育評価とその国際的ネットワークの展開」の事業の一環として実施されました。



体験談を語る卒業生



情報交換する卒業生と学生

# 前ハワイ大学教授 リンダ・フジカワ氏を迎えて 「英語I」特別授業

六月五日(水)、「英語I」の授業に、前ハワイ大学コミュニティ・カレッジ教授リンダ・フジカワ氏、GRAND PACIFIC ACADEMY 学校長ジェラルド・テラマエ氏、リン・テラマエ氏を迎え、児童学科と人間栄養学科の一年生を対象に特別授業を行いました。ハワイ大学コミュニティ・カレッジは、本学が一九九七年に国際交流協定を結んだ大学です。

ジェラルド・テラマエ氏から「子どもたちは目を輝かせて学校に来ます。子どもたちは好奇心のかたまりです。子どもたちの気持ちを理解できる教育者になってください」と激励の言葉がありました。

人間栄養学科では、「心のレシピ」と題し、人間が生きていく上で大切な心の栄養についてグループで話し合い、キーワードとして「家族」「愛情」「笑う」「食べる」などが挙げられ、エピソードを交えて英語で発表しました。最後にフジカワ氏から「新たな気づきを大切に、自信を持って自己



表現してください。異なる意見を否定せずに認め合ひましょう。自分の核となるマインド(心)があれば、素晴らしい人生となります」と心温まる言葉が贈られました。

## 保育科だより

### まつどソング ブック&映像が完成

二〇二五年度に発足した保育科学生有志と教員による「まつどソング研究グループ」は、ふるさとソング『まつどでかくれんぼ』の創作をはじめ、戸定邸でのコンサート開催や、献灯まつり特設ステージでの発表等を通して、地域をテーマにした子ども向けの活動(遊び)を数多く行ってきました。

このたび、同研究グループの四期生である二年生メンバーが、約一年をかけて、子どもと遊びながら地域を知ることができる『まつどソング たんけんブック』を制作しました。この冊子は、研



まつどソング たんけんブック

究グループの学生たちがこれまで作り上げてきた地域遊びを包括しながら、新たな遊びを加えたもので、昨年二月開催の「松戸子育てフェスティバル二〇一九」で発表した試作版を経て、さらに研究を重ねて完成に至りました。

同時に映像制作も行い、現在 YouTube や松戸駅東口デジタルサイネージで公開しています。映像は、松戸市の形を「かめ」に見立て、まつどソングキャラクターの「かくれんぼかめさん」と一緒に松戸市を探検するという内容です。学生と教員が作詞作曲した「かくれんぼかめさんのえかきうた」「まつど手あそび」「ラーメン手あそび」などの歌も盛り込み、子どもが歌いながら地域の魅力を感じられる教材となりました。



学内での撮影風景

今後は、市内の保育施設等での地域活動に活用していく予定です。

## 気分は菅官房長官? キャンパス発! 見所スポットを紹介!

聖徳大学クリスタルホールへの入り口に、「令和」の書と、典拠となった『万葉集』巻五「梅花の歌三十二首并せて序」の一文が書かれた色紙が展示されているのはご存知ですか。これらは、菅義偉官房長官が新元号発表時に掲げた書「令和」を揮毫した茂住菁邨(修身)先生(聖徳大学文学部兼任講師)が新たに揮毫したもので、六月五日(水)に本学に寄贈されました。額縁も記者会見で使用されたものと同種のもので、

ここには、額を実際に手に持って写真撮影できるよう、複製品も置かれています。学生たちからは、「友達とインスタ(SNS)に投稿

したい」「令和が発表された時のスタイルを真似して撮影するのが楽しい」と評判のスポットになっています。また、このスポットに関する記事が六月二十五日(火)付の読売新聞(東葛地域)に掲載され、学外からも多くの人が訪れています。

令和元年の今年、本学に立ち寄られた際には菅官房長官の気分で記念撮影してみませんか。



元号発表時と同じ額に入った書を持って記念撮影できます

## 「万葉集」とは? 「梅花の歌三十二首并せて序」はどんな歌?

二十巻で編成される万葉集は日本に現存する最古の和歌集です。成立の時期は奈良時代後期といわれ、皇族や貴族、防人、農民などがその時代を詠みました。磐之媛命(仁徳天皇の后)の御歌が最も古く、その後約四百年にわたり四千五百余首が歌われました。編纂は一時期に行われたわけではなく、歌体、分類、用字は時期によってさまざまです。万葉集の意味は、「多くの歌を載せた集」「多くの時代にわたる集」「多くの紙数の集」等諸説あります。

「梅花の歌三十二首并せて序」は万葉集五巻に収録されています。梅の花を愛でる宴にて歌った三十二首とその序文を指します。この頃、中国から渡来した梅や桃の花を鑑賞しながら歌を詠む宴が度々開かれていたそうです。



初春の今月にして  
梅鏡前の粉を披き、蘭は瓊後の香を薫らす  
茂住先生の揮毫による墨書

《原文》  
天平二年正月十三日、師老の宅に萃まりて、宴会を申ぶ。時に、初春の令月にして、気淑く風和ぎ、梅は鏡前の粉を披き、蘭は瓊後の香を薫らす。

《現代語訳》  
天平二年正月十三日に大宰師大友旅人の家に集まり、梅花の宴を開く。季節は、初春のよい月で、風が爽やかにそよいでいる。梅は鏡の前の白粉のように白く開き、蘭は匂い袋の香のように薫っている。

## 幼児教育専門学校 フォロアーアップセミナー

### フォロアーアップセミナー

六月十六日(日)、社会人一年目から五年目までの卒業生を対象とした「フォロアーアップセミナー」を開催しました。このセミナーは、保育現場でのやりがいや喜び、苦労などを卒業生同士で分かち合い、卒業後もさまざまな悩みを相談できる場として毎年企画しているものです。

セミナーは二部構成で行いました。第一部は、聖徳大学児童学部の鈴木由美教授の講演「保育者のストレスマネジメント」。脳との関わりからストレスとは何かを紐解き、保育者自身にとっても子どもを褒めるこ

とが重要であることを説きました。授業での話し方のヒントを得るため寄席に通ったという鈴木教授の講演は、随所に「オチ」が散りばめられ、卒業生たちは体ごと前めりになり聴講していました。笑いの中にも保育につながるたくさんのアドバイスがありました。

第二部は、卒業生同士の交流会です。働き始めて二カ月余りの卒業生は、分からないことが多々ある状況でも、子どもたちとの関わりが大変励みとなっていると話していました。また、社会人数年目の卒業生は担任を任せられる立場となり、



保育の醍醐味を味わいながら新任指導に責任を持って日々取り組んでいると語っていました。  
セミナー後は皆、「明日からまた頑張ろう」という気概を持って本校を後にしていきました。

## 聖徳大学陸上競技部 監督の部屋 29

### 関東陸上競技選手権大会 出場権獲得!

6月22日(土)に千葉県総合スポーツセンターの陸上競技場において、第72回千葉県陸上競技選手権大会が開催されました。本学陸上競技部からは、大西夏帆さん(人間栄養学部1年)が3000m障害に出場して積極的なレースを展開し、一步及ばずながらも2位入賞を果たしました。これにより、8月24日(土)に群馬県前橋市で開催される第92回関東陸上競技選手権大会の出場権を獲得しました。本戦では上位入賞を目指し、今後は他の長距離種目にも挑戦していきます。(聖徳大学陸上競技部 監督 佐藤 信春)



大会結果は陸上競技部ホームページをご覧ください。  
<http://www4.hp-ez.com/hp/seitokuriku/page6>

### 附属女子中学校・高等学校

#### 第六学年 北斐科高原体験学習

本校六年生(高三)は、五月二十六日(日)から三泊四日で北斐科高原体験学習に参加しました。



各自がそれぞれの立場で責任を果たし、全員で協力し、自分たちの手で作り上げるという目標通り、企画から現地での役割分担まで全てを生徒たちが運営しました。学年委員会を中心に各委員会や各係が本当によく動き、農作業をはじめとする全ての行程をスケジュール通りに実施することができました。

二日目は、音楽科の生徒たちがはとバス乗務員の方々のためにミニコンサートを企画・実施しました。素晴らしいハイモニーに、乗務員の方々から割れんばかりの拍手が沸き起こりました。パワースポットとして有名な杜鵑峽へのハイキングでは、多少の雨に降られたも

#### 第三十四回 合唱祭

六月一日(土)、第三十四回合唱祭を本校第一体育室で行いました。中一から高三まで、音楽科を含めた全てのクラスが自由曲を一曲合唱し、中学校および高等学校普通科はコンクール形式で行いました。

昨年よりグループ表彰制となり、中学校部門では、金賞が一組の受験に向けての英気を養いました。最終日夜のキャンプファイアでは天気も味方し、笑いと感動の企画で大いに盛り上がりました。最後にサブリイズの花火が打ち上がると涙する生徒の姿があり、歓喜に溢れたものとなりました。最高の充実感と思い出を胸に、心地よい疲れの中お土産を持って帰路に就く生徒たちの顔は、皆とても輝いていました。



高校部門最優秀賞を勝ち取った六年B組の生徒

銀賞が三組、銅賞が三組に贈られました。厳正なる審査の結果、『さびしいカシの木』を歌った三年A組が金賞および最優秀賞に輝きました。また銀賞三組のうち『変わらないもの』を歌つ

た一年A組は優秀賞に、『心の瞳』を歌った三年B組は優良賞にそれぞれ選ばれました。高等学校普通科部門では、金賞が三組、銀賞が七組、銅賞が五組に贈られました。金賞を受賞した三組のうち、『ぶどう』『はくさいぎしぎし』『夢みたくのは』の三曲を連続して無伴奏で歌った六年B組は最優秀賞にも輝きました。同じく金賞の『ガラスの瞳』を歌った六年A組は優秀賞に、『花をさがす少女』を歌った四年A組は優良賞にそれぞれ選ばれました。高校部門で最優秀賞を受賞した六年B組指揮者の高本真衣さんは「練習中にクラスの中で意見が分かれてしまうこともあったが、最後は皆で心を一つにして素晴らしいアカペラを歌うことができました」と話しました。最後に合唱祭の歌『心の鎖』を全校で声高らかに合唱し、閉幕しました。

### 取手聖徳女子中学校・高等学校

#### 第五・六学年 北斐科高原体験学習

五月二十九日(水)から六月一日(土)まで、第五・六学年(高二・三)合同の北斐科高原体験学習を実施しました。

二日目の農作業では田植えを行いました。初めて田んぼに入る生徒も多く、泥の感触を楽しみながら一所懸命植えている姿が印象的でした。

三日目は学年ごとに行き先が分かれ、五年生は望月の里めぐりを行いました。中山道の宿場町であった望月の当時の家並みや雰囲気が残る街道を、生徒たちは仲間と語り合いながら楽しんで歩いています。六年生が行った烏帽子岳登山では、予想以上に険しい山道に途中でくじけそうになった生徒も少なくなかったようです。



初めての田植え体験にドキドキ!

しかし、互いに声を掛け合いながら頂上まで登りきった生徒たちの顔はとても輝いていました。一人ではできないこと

### オーストラリア修学旅行

五月二十四日(金)から二十九日(水)までの六日間、本校三年A組の生徒は、附属女子中学校の三年生とともにオーストラリア修学旅行に参加しました。

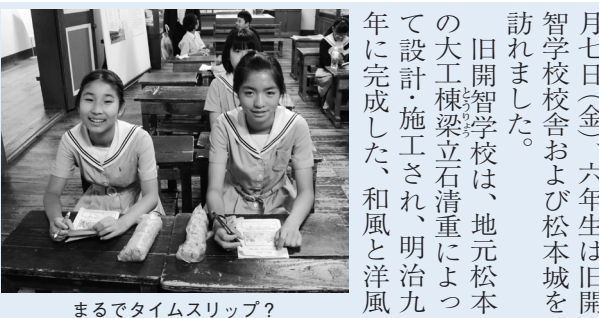
も皆で励まし合えば努力できること、一歩一歩進んでいけば必ず頂上にたどり着けることを各自が身をもって体験できました。今回の登山で学んだことを糧に、これからの人生においても皆困難を乗り越えていけることでしょう。

その晩に六年生が行ったキャンプファイアは、学年委員が中心となって準備を進め、大変盛り上がりました。全員が一つの輪になり踊ったフォークダンスは、生徒たちにとって忘れられない思い出になったようです。



日本とは異なる建造物や食べ物、人々、文化に触れた生徒たちは、多様な価値観を知るだけでなく、その背景を理解しようとする努力をいたしました。例えば二泊三日のファームステ

イでは、水の使い方の違いからオーストラリアの水不足による環境問題に興味をもつようになりました。他にも、オーストラリア英語と教科書で習う英語との発音の違いから、言語の由来について考えるようになりました。このような実体験を通じた学びは、彼女たちの一生の財産となることでしょう。



まるでタイムスリップ?

また、附属女子中学校の生徒との交流も大変刺激になったようです。国外の文化体験はもちろん、普段接点のない同級生との交流も含めて、広く「異文化コミュニケーション」を経験することができました。

今回の修学旅行でさまざまな価値観を学んだ生徒たちが、今後どのような変化を見せ、どのように世界を生きていくのか、教職員一同楽しみに見守っていきます。

### 附属小学校

#### 富岡製糸場

#### 日本の歴史を体感①

聖徳大学附属小学校では、異学年が一緒に聖徳学園セミナーハウス(がすがの森(長野県佐久市・旧望月町)に宿泊する「望月校外学習」を毎年六月に実施しています。学年ごとに日本の歴史や文化を感じ、身近で見聞し体験できるようなコースを用意しています。その中から今回は、富岡製糸場(群馬県富岡市)と、旧開智学校および松本城(長野県松本市)の二つのコースを紹介いたします。



解説員の話聞きメモを取る児童たち

上信越自動車道の富岡IC付近で目にする「富岡製糸場」と書かれた巨大な繭のオブジェ。そのオブジェに引き寄せられ、校外学習担当者が富岡製糸場を訪ねたのは今から十年前、二〇〇九年のことです。明治初期の雰囲気を残す建物に、「ぜひ聖徳の子たちに見せたい」と、新たな見学先として提案しました。富岡製糸場が世界遺産に登録される二〇一四年より五年も前のことです。「製糸場」と聞くと、過酷な労働環境を想像しがちで

「六年生は校外学習の頃、まだ明治のことを習っていない」と当初は見学に反対する声もありましたが、幼少期から本物を体験させたという思いから、実現しました。今年も六月六日(木)に三年生と六年生の児童九十八名が、この世界遺産、国宝、重要文化財に指定されている

#### 旧開智学校、松本城

#### 日本の歴史を体感②

富岡製糸場を訪れた翌六月七日(金)、六年生は旧開智学校校舎および松本城を訪れました。

旧開智学校は、地元松本の大工棟梁立石清重によって設計・施工され、明治九年に完成した、和風と洋風が見込みです。児童たちは「窓のガラスがおしゃれだ」と文明開化の雰囲気を五感で感じ取っていました。校舎の中には、明治以降の教科書をはじめとした貴重な資料も数多く展示されています。明治期の貴重な資料を目の当たりにし、「昔の教科書も色がついてるんだね」「机や椅子がすべて木でできているよ」と口々に感想を述べていました。

次に訪れた松本城では、現存する日本最古の五重天守に登りました。児童たちは急勾配の階段に苦労しながらも、戦国の世で生き残るための工夫なのではないかと考察していました。また城内に展示されている火縄銃などを見て、「これが実際に使われていたんだ」とロマンを感じていました。さらに歴代藩主の家紋の中に、授業で見慣れた小笠原家の三階菱を見つけて、喜びの声を上げていました。松本市が誇る二つの文化財に触れ、現代とは異なる時代の様子について学びを深めることができました。(常勤講師 栗谷 泰知)

# 幼稚園短信

## 聖徳大学附属幼稚園

### おじいさま おばあさまの会

六月四日(火)、「おじいさまおばあさまの会」を行いました。孫の姿を見ようと遠方から足を運んでいただいた方もいました。

学年で行うリズム遊びでは、年齢に応じた一人ひとりの発達や表現する姿を披

露しました。入園してわずか三十九日目で初舞台となった満三歳児パンダ組。名前を呼ばれたら手を挙げて元気に返事します。大勢のお客さまを目の前にした途端、圧倒された園児もいましたが、手遊び歌を表現するかわいらしさを見せました。

三歳児桜組の「さかなつてなにな」では、園児なりに体を動かして表現する楽しさを味わうことができました。

四歳児梅組の「あま〜いしろくま」では、園児が考えたせりふでストーリーを紡ぎました。友達と一緒に表現する喜びを感じたようでした。五歳児松組の「こびととくつや」では、身体表現の幅が広がり自分たちでストーリーを展開することができました。祖父母の皆さまから、園児の姿一つひとつに温かい眼差しと拍手が送られました。

近年では、きょうだいで入園だけでなく親子二代

にわたる入園が増え、おじいさま、おばあさまの会が好評です。この大切な「縁」が途切れることのないよう、松戸の地で「いつもここに元気な子ども」たちを育てていきます。



大好きなおじいさま、おばあさまと

### 聖徳大学附属第二幼稚園 附属小学校 体験入学

六月四日(火)、毎年恒例の聖徳大学附属小学校への体験入学がありました。これは幼稚園と小学校の連携を密にし、年長児の小学校進学への気持ちを高める目的で行われています。

参加したのは、五歳児松組五十七名。数日前から体験入学について「学校に行ったらお勉強(ごっこ)楽しみ」「給食も食べられるんだよね」と友達と話し、期待が高まっていました。

附属小学校に到着すると、一年生が拍手で出迎え、一緒に挨拶をしたり、先生の話を聞いたり、音楽に合わせて踊ったりし、工夫を凝らした歓迎会を開いてくれました。

その後、教室に移動し学校ごっこが始まりました。先生が一人ひとりの名前を呼ぶと姿勢を正しながら返事をする園児の姿が印象的でした。プロジェクトを使用した国語の授業やカードを使って数を理解する算数の授業も、いつも以上に集中しながら参加していました。次に、広い体育館に行き、思いきり体を動かしてボールで遊びました。いつもの笑顔とともに活発な様子が見られました。

そして、食堂で小学校の給食をいただきました。高学年の小学生が配膳を行い、「これぐらいで大丈夫かな」と分量を確認しながら優しく声を掛けてくれました。

帰る時には、三月に本園を卒業した一年生が見送りに来てくれました。小学校に入学してまだ数カ月ではありますが、挨拶や振る舞いが立派になっていました。今後子どもたちが小学校生活に期待を抱きスムーズに進学できるよう支援していきます。



附属小一年生による歓迎会



小学生になりきって授業体験

### 聖徳学園三田幼稚園 防犯訓練を 実施しました

六月三日(月)に三田警察署の防犯教育係の方を招き、不審者対応の防犯訓練を行いました。



「イエローカードです」(本園で不審者が侵入した時にいう合図)と放送が流れ、子どもたちと静かに保育室で待機していると、外から男の人の大きな声が聞こえ、男性職員がさすまたで対応しているところを子どもたちも一緒に見ました。「長い棒で悪い人をやっつけているんだね」「後ろから膝を押したら倒れたね」と目を丸くしながら真剣に見

つめていました。それもそのはずです。昨今、園児や児童を取り巻く事件や事故が相次いでいるのです。

その後は、「いかのおすし」のDVDを観て、「知らない人に声を掛けられてもつかないこと、車にのらされて行かれそうになったら『助けてえええ！』とおおきな声で叫ぶこと、すぐ逃げ出して知らせることを教わりました。実際に「助けてえええ！」と叫ぶことも実践してみました。後日、防犯に関する紙芝居を読んだ時には、「ついでにいったらだめだよ」「お母さんが病院にいるからついでに車に乗らない」と、教わったことを思い出して言葉にする子どもたちでした。

幼稚園の外でも、いざという時どう対応したらいいのかを身に付けられるような防犯訓練を今後も実施していきます。同時に、日ごろより子どもたちが安心して事件が起こらないよう願ってやみません。

# 同窓会特集

## 同窓会連合会「聖徳学園菊水会」 第十七回評議員会開催

聖徳学園菊水会は、幼稚園から大学院までの各同窓会および卒業(園)生が相互の連絡・親睦を図ることを目的に、平成十五年に聖徳学園創立七十周年を機に組織された、十三団体から成る同窓会連合会です。会員数は約十六万三千人です。

六月一日(土)、聖徳大学十号館(生涯学習社会貢献センター)十一階会議室にて、聖徳学園菊水会第十七回評議員会および懇親会を開催し、各同窓会を代表して二十九名の評議員が出席しました。

川並知子名誉会長が、「年に一回、各同窓会の皆さまが集まるこの機会に、聖徳の輪を広げていただきたい。これからもよろしくお願ひします」と挨拶し、開会しました。続いて川並弘純会長が、「これまで数多くの卒業生を輩出し、聖徳学園菊水会も今年で十六年目を迎えた。この会を中心に同窓会の輪がさらに広がるよう力添えいただき

きたい」と述べました。評議員会では、平成三十二年度収支決算・事業報告、令和元年度収支予算・事業計画の協議が行われました。本年度の事業計画として、卒業(園)生への記念品贈呈、各同窓会イベントにおけるクリアファイルの配布、各同窓会事業の広報活動等が承認されました。その後、十四階に会場を移して懇親会を開催し、各同窓会活動の情報交換が活発に行われました。

時代は昭和、平成と流れ、新しい令和の時代に、聖徳学園菊水会は「和の精神」を軸として、今後も同窓生が生き生きと社会で活躍できるよう支援活動を続け、歩みを進めてまいります。

### 聖徳学園 三田幼稚園

### 同窓会

## なごみ会

五月十八日(土)に同窓会「なごみ会」を開催し、二百三十七名の卒業生が出席しました。

皆で懐かしい園歌を歌って第一部が始まり、なごみ会長、園長挨拶、来賓および教員紹介がありました。

第二部は、「じゃんけん列車」から始まりました。「猛獣狩りに行こうよ」の人数集めゲームでは、高学年の子どもたちが低学年の子どもたちをリードして遊ぶ姿に成長が見られました。その後はいよいよおやつ時間です。仲良しの友達だけでなく、久しぶりに会った友達や先生とも近況を報告し合ったり、思い出話で盛り上がりたりしていました。

おやつ後は、毎年恒例の川並妙子園長が王様になっ

て行う「王様じゃんけん」を行いました。短い制限時間内に四グループ四人に勝たないと王様のところまでは行けません。今年、スタートしてすぐに王様に勝った子どもがいました。全部で十五人の子どもが王様に勝ち、それぞれ金銀銅メダルを受け取りました。残念ながらも王様のところまで行けてもじゃんけん負けに負けてしまい、悔しがりながらスタート地点に戻ってくる子どももいました。

短い時間でしたが、幼稚園時代に帰って先生や友達と過ごせたことはとても楽しい思い出となりました。



とでしよう。これからも年一回のなごみ会が子どもたちの憩いの場となり、友達関係が広がる場になるよう計画していきます。

### 聖徳大学附属成田幼稚園 令和元年度の SEITOKU OPENING WORLD が始まりました

令和元年度の「SEITOKU OPENING WORLD」が始まりました。この催しは、在園児および地域の未就園児を対象としており、地域に開かれた園の取り組みの一貫として企画・実施しています。

第一回は五月十八日(土)、「みんなで泥遊び！」をテーマに開催。在園児と未就園児の親子が参加し、園庭で思いきり泥んこになって遊びました。第二回は五月二十九日(水)、「テニス入門」。年中・年長組の親子が参加し、テニスのラケットやボールを使って遊びました。第三回は、六月一日(土)、「幼稚園っ



親子と一緒にテニス体験

でどんなところ？幼稚園の活動体験」。未就園児の親子が、幼稚園での朝の活動や歌、絵本の読み聞かせなどを体験しました。「SEITOKU OPENING WORLD」ではこのように、在園児や未就園児

が親子で楽しめるよう、教員と一緒に泥遊び、水遊び、製作などを行っています。また、聖徳大学の先生を講師に招き、歌や踊り、子育て等の講座も開催しています。未就園児の保護者にとっては、幼稚園での様子を知ることができると同時に、同じ子どもを持つ親同士の交流の場にもなっているようです。毎回、親子の楽しい笑い声が響き渡り、教職員も共に楽しく過ごしています。

■ホームページアドレス

<https://www.seitoku.jp/kindergarten/fuzoku3/>

### 歯科健診

#### 聖徳大学附属浦安幼稚園

五月三十日(木)、歯科健診を行いました。小児歯科医の嶋崎康子先生に依頼し、毎年五月から六月の間に本園で全園児一人ひとりが個別に健診を受けます。

園児は朝からそれぞれ、ドキドキ緊張して「今日、歯をみるんだよね」「痛いかな?」「いやだな」と友達と話し、不安な表情を見せていました。保育室で口の中をすすぎ、うがいをして、担任の先生から健診を受ける時の約束事を聞きました。①順番に決められた場所に並ぶ。②静かに落ち着いて入室し座って待つ。③健診の先生にきちんと挨拶をする。「お願いします。ありがとうございます。」



いよいよ松組(五歳児)から健診が始まりました。年長らしく、自分から「お願いします」「ありがとうございます」「ママ」と言ってお口をな

わすかでした。松組(三歳児)は健診医の白衣姿を見ただけで泣き出し、「ママ」と言ってお口をなかなか開こうとしない園児もいました。嶋崎先生から優しく「鏡でみるだけです、痛くないですよ、きれいな歯ですね」と言われると、安心して受診することができました。

七月四日(木)、今年も、小さなお友達と遊びに来てくれました。年長児は皆で係を分担してお迎えをしました。案内する際には未就園児にそっと手を差し出し、「一緒にここへ」と手を引いて連れていったり、プログラ

月に行われた「生活発表会」のプログラムをアレンジした歌や合奏、リズム遊びを披露しました。たくさんの拍手が上ががり、得意な顔をしていました。



六月二十九日(土)に年に一度行う同窓会「和香竹会」を開催しました。四十三回目を迎えた今年、五名の中学生も参加し総勢百五十四名の卒園生が一堂に会しました。友達と久しぶりに再会し初めは照れ笑いしていた子どもたちも、徐々に緊張がほぐれてしまふ未就園児にどう接したらいいのか困ってしまふ年長児もいましたが、

「負けた!悔しい」と言いながら何度もゲームに挑戦したり、勝つてうれしさのあまり飛び上がった喜んだりと夢中になって遊びました。その後は久しぶりに会った友達と一緒にティータイムです。幼稚園時代に同じクラスだった友達同士で自然に集まり輪ができていました。

卒園生の成長を目の当たりにすることができ和香竹会は、教職員にとっても毎年楽しみにしている行事です。



○×ゲームは大盛り上がり!

### 子どもだけの盆踊り

毎年七月の中旬に子どもだけの盆踊りを行っています。今年も七月十日(水)に開催し、子どもたちは朝から浴衣や甚平で登園し、友達や先生の浴衣姿を見て「かわいね」「かっこいいよ」「先生の浴衣きれいだね」と普段とは違った雰囲気を楽しんでいました。教員や運転手が手作りした提灯の飾りつけを見て、子どもたちは、「わあ、ちようちんだ!」と歓声を上げ、「お祭りみたい」とわくわくしていました。

会の始まりに川並妙子園長から、「日本の伝統文化である盆踊りのこと」「ご先祖様をしのぶこと」についての話を聞きました。その後、中央に置かれた太鼓を囲んで円になり、全園児で「アンパンマン音頭」「ドラえもん音頭」などを踊りました。「アンパンマン音頭」ではアンパンマンになりきり、手をグーにして「パンチ・パンチ」と歌いながら手を前に出して踊っていました。また、年長組だけで「子どもソーラン節」や「インディアンカーニバル」を踊り、年中組年少組満三歳児組の子どもたちに披露してくれました。

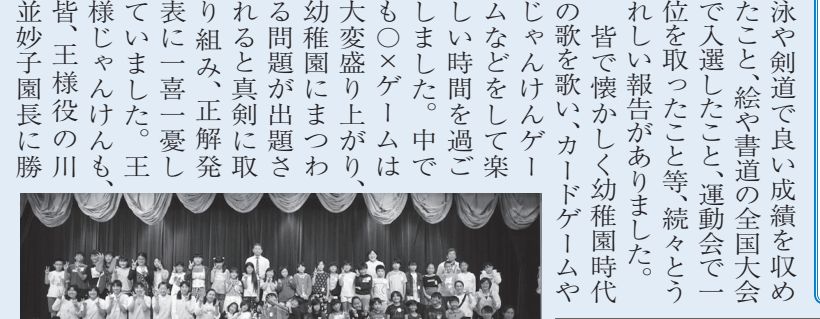
休憩時間には、教員による合奏を披露しました。アトラクションを見終わると、「先生楽しかった」「上手だったよ」と子どもたちが声を掛けました。

六月十五日(土)、卒園生が集まる同窓会「わかば会」を開催し、小学一年生から六年生まで八十名が集まりました。一年生は「〇〇ちゃんも来るかな?」と友達に来るのを心待ちにし、友達を見つけると駆け寄り再会を喜んでいました。

とうとう白熱してしまいました。幼稚園の頃のように楽しく遊び、ホール内は自然と笑い声と笑顔がいっぱいになりました。上級生たちは、「次はここにこまつり(バザー)に来ます」「中学生や高校生になっても来たいです」と言っていて笑顔で帰っていました。一年生は、元担任の先生から、自分たちが描いた思い出の絵が表紙になった卒園アルバムを受け取り、歓喜の声を上げていました。今年わかば会も、卒園生が懐かしい思い出とともに幼稚園時代を振り返り、全員で楽しい時間を共有することができました。

### 和香竹会

泳や剣道で良い成績を収めたこと、絵や書道の全国大会で入選したこと、運動会で一位を取ったこと等、続々と楽しい報告がありました。皆で懐かし幼稚園時代の歌を歌い、カードゲームやじゃんけんゲームなどをして楽しい時間を過ごしました。中でも○×ゲームは大変盛り上がり、幼稚園にまつわる問題が出題されることと真剣に取り組み、正解発表に一喜一憂していました。王様じゃんけんも、皆、王様役の川並妙子園長に勝



た。

聖徳大学通信教育部 共学

令和7年3月までの期間限定！特例制度学習の出願受付中！

幼稚園教諭免許を持っていて → 保育士資格を持っていない方
保育士資格を持っていて → 幼稚園教諭免許を持っていない方

3年以上の実務経験のある方は 8単位の学習で取得できます！

令和元年度 秋学期生受付期間 受講期間
7月1日(月)～10月31日(木) 登録は10月1日～翌年9月30日の1年間
最短半年程度での単位修得も可能です！

Table with columns: 取得希望, 基礎資格, 実務経験, 学習する内容. Details about course requirements and credit acquisition.

特例学習:卒業生割引あります 聖徳大学・短大(通学・通信)、および聖徳大学幼児教育専門学校卒業生は入学金・登録料10,000円を割引します。

TEL.047-365-1200 http://www.seitoku.jp/tk/
[月～金/8:30～17:30][土/8:30～15:00]

学校説明会関係行事のご案内

※詳細につきましては、各校・園にお問い合わせください。

聖徳大学(女子)・聖徳大学短期大学部(女子)

Table listing open campus dates for Seitoku University and its short-term college.

通信教育部(大学院・大学・短期大学部 共学)

入学説明会(松戸キャンパス) 8月18日[日] 13:00～15:30 9月22日[日] 13:00～15:30

Table listing admission explanation sessions for various departments like Law, Economics, and Education.

聖徳大学幼児教育専門学校(女子)

Table listing open campus and night open campus dates for the preschool education school.

聖徳大学附属女子中学校・高等学校

Table listing open school and individual consultation dates for the affiliated middle and high schools.

聖徳大学附属取手聖徳女子中学校・高等学校

Table listing open school and music course explanation dates for the affiliated school in Maebashi.

聖徳大学附属小学校(共学)

入試説明会 8月31日[土] 10:00～11:30 9月15日[日] 10:00～11:30 10月26日[土] 10:00～11:30

聖徳大学附属幼稚園

見学会 運動会 説明会 9月11日[水] 10月12日[土] 10月1日[火]

聖徳大学附属成田幼稚園

見学会 運動会 説明会 9月9日[月] 9月22日[日] 10月8日[火]

聖徳学園三田幼稚園

運動会 説明会 9月29日[日] 9月13日/10月8日[金]

聖徳学園八王子中央幼稚園

運動会 説明会 10月5日[土] 9月26日[木]

聖徳学園多摩中央幼稚園

運動会 説明会 9月22日[日] 9月11日[水]

読者の声

ご意見・ご感想の宛て先

学園広報紙聖徳フラッシュをお読みいただきありがとうございます。
今後も内容の充実に向けてまいりますので、ぜひ皆さまのご意見・ご感想をお寄せください。

学校法人 東京聖徳学園

聖徳フラッシュ 第103号
発行人/川並 弘純 編集/総務課

〒108-0073 東京都港区三田3-4-28
TEL.03-5476-8811(代)

(0026+1.5) 19.8.1 ret (13.8)

学園祭 開催案内

各校、各園でも学園祭が開催されます。
特色を生かした楽しい催しものを計画しています。ぜひお出かけください。

Table listing school festivals for various departments and affiliated schools, including dates and times.

令和元年度 大学・短期大学部/後援会支部総会・保護者会 開催日程

Table listing dates and locations for general assemblies and parent meetings for various departments.

大学院・大学・短期大学部 同窓会 令和元年度「香和会」支部パーティー 開催日程

Table listing dates and locations for alumni parties across different regions.

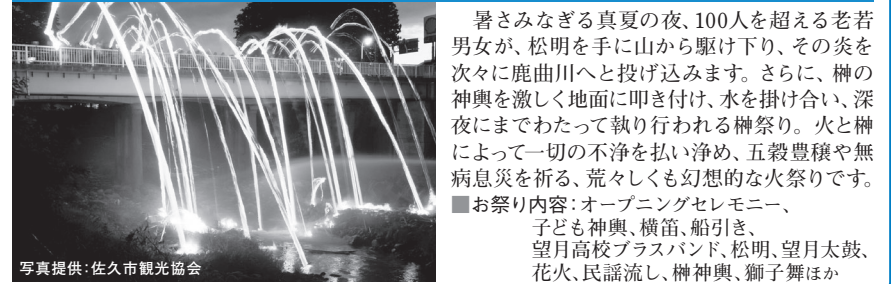
※注:上記内容は予定であり、一部変更する場合があります。
各支部パーティーの場所等詳細につきましては、準備が整い次第、郵送にてご案内します。

【お問い合わせ】 香和会事務局 Tel.047-366-5084 (直通)

信州佐久 春日温泉 自然体感リゾート 長野県佐久市春日 2258-1 かの森

Table showing pricing for the resort: 一般9,400円～のところ (1泊2食), 学生・教職員 5,800円～, 卒業生・家族・同伴者 8,600円～

佐久市内イベント情報 神(さかき)祭り



森と湖のヒーリングリゾート 山中湖ガーデンヴィラ

Advertisement for the resort including a photo of a villa, dates for limited opening, and contact information for reservations.

セイトクの派遣会社だから安心

派遣登録募集中!! 幼稚園教諭、保育士、一般事務 お気軽にご連絡ください

セイワコーポレーション 東京都港区虎ノ門 1-1-20
TEL.0120-525-126 般 13-300726 13-ユ-300913